

平成22年6月 斐伊川水系水質情報

平成22年6月(宍道湖:2日・中海:14日採水)								単位:mg/l(Chl-a: μg/l)		
項目	層	宍道湖NO. 3			中海湖心			米子湾中央部		
C O D	全層	4.4	△	平年並み	3.6	△	平年並み	5.1	△	平年並み
全窒素	上層	0.35	○	良 好	0.30	○	良 好	0.48	△	平年並み
全リン	上層	0.030	△	平年並み	0.026	○	良 好	0.063	△	平年並み
Chl-a	上層	12	△	平年並み	3.9	△	平年並み	18	△	平年並み
塩化物イオン	上層	1,500	△	平年並み	9,590	△	平年並み	11,600	×	やや高い
	下層	1,700	△	平年並み	17,300	×	やや高い	14,600	×	やや高い
溶存酸素	上層	9.8			7.9			7.5		
	下層	9.2			5.6			6.0		

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
C O D	全層	4.7	横ばい	2.9	横ばい	4.3	横ばい
全窒素	上層	0.32	やや下降	0.31	下降	0.40	横ばい
全リン	上層	0.034	横ばい	0.023	やや下降	0.041	横ばい

宍道湖の透明度は1.5mから1.7mへやや改善。中海湖心は先月の2.2mから2.4mで横ばい。米子湾も1.5mから1.4mで横ばい。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍…… ★ <非常に高い>

平均値+標準偏差値の2倍…… ☆ <かなり高い>

平均値+標準偏差値 …… × <やや高い>

平均値-標準偏差値 …… △ <平年並み>

ただし、環境基準値以下の場合は<良好>とする。

平均値-標準偏差値の2倍…… ○ <良好>

<やや低い>(塩化物イオン)

平均値-標準偏差値の3倍…… ◎ <かなり良好>

<かなり低い>(塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値の変化…… 上昇、下降

前月値±標準偏差値の1/2の変化… やや上昇、やや下降、横ばい

注) 平均値±標準偏差値 …… 全体のおよそ 68.2%

平均値±標準偏差値の2倍… 全体のおよそ 95.5%

平均値±標準偏差値の3倍… 全体のおよそ 99.7%